

サイエンスラボ ISTS 缶サットイベント 実施要項

1 目的

ISTS (宇宙技術および科学の国際シンポジウム) に参加した研究者、県内中高生が超小型模擬人工衛星 (缶サット) の講演、発表、缶サット製作を通して、人工衛星についての理解を深め、缶サットの魅力を知る。

2 日時

令和元年 6 月 22 日 (土) 9:00~17:00 ※受付は 8:30 より

3 共催 福井県教育総合研究所 ISTS 福井大会地元事業実行委員会

4 協力 東京大学大学院 中須賀研究室

5 会場 福井県教育総合研究所 大講義室、サイエンスラボ、グラウンド



6 実習内容

参加者：ISTS に参加した国内外の研究者 20 名、中高校生 40 名

内容：缶サットの講演、発表、施設見学、導入実習

- ・工業技術センター施設見学 (研究者のみ)
- ・高度約 50m に打ち上げた気球から、製作した缶サットをパラシュート落下。
- ・着地した缶サットによる挙動制御の構造を工夫。

講師：中須賀真一 氏 (東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻 教授)



福井県民衛星プロジェクト支援事業の顧問。2003 年、重さわずか 1 kg の超小型人工衛星を打ち上げ、超小型人工衛星分野を切り拓いた先駆者である。10 年からは内閣府最先端研究開発支援プログラムの超小型衛星プロジェクトでリーダーを務め、現在は内閣府宇宙政策委員としても宇宙の政策立案・産業化に貢献している。

7 日程詳細

6月22日(土)	
時間	内容
8:30	集合・受付 会場：大講義室前廊下
9:00	講演会 会場：大講義室
10:00	H30 缶サット教室参加生徒発表 会場：大講義室
	研究者
10:45	工業技術センター施設見学
	参加生徒
	缶サット製作 会場：サイエンスラボ生物 ※適宜昼食
12:00	ランチミーティング
14:00	缶サット製作 会場：サイエンスラボ物理
	テストフライト 会場：グラウンド
15:30	テストフライト 会場：グラウンド(体育館)
	終了および自由見学
17:00	終了
※荒天時は体育館でのフライトを予定	